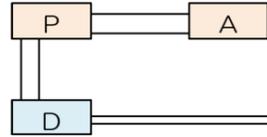


実施主体	事業 (アウトプット)		
市	3	(イ)	在宅医療・介護連携推進協議会
C	4	(イ)	ステーション業務の統括・調整 ステーション業務マニュアル更新管理
C	5	(イ)	関係機関との連携調整・連携のしくみづくり
C	6	(イ)	センター・ステーション会議の実施

事業の目標 (初期アウトカム)
地域の課題と方針を明らかにし、関係者で共有できる
関係機関の連携体制が強化され、事業の円滑に進みやすくなる

**<施策・指標マップについて>**  
 ・施策と施策ごとの目標を整理し、在宅医療・介護連携推進事業の全体像が見える化  
 ・指標を重ね合わせることで、施策の実施過程や施策の成果をデータやアンケート結果等により評価

**<指標>**  
 在宅医療・介護連携推進事業で示されている指標例及び第7次医療計画在宅医療重点指標を基に設定  
 ・(S)「ストラクチャー(構造)」…事業所・施設・人材等の量  
 ・(P)「プロセス(過程)」…各職種により提供されるケアの質や量、内容  
 ・(O)「アウトカム(結果)」…住民・医療介護従事者の満足度など



実施主体	2020年度 事業 (アウトプット)		
C	7	(ウ)	地域医療連携強化事業(病診連携、病病連携、診診連携)
市	13	(エ)	「にいがたQQ連携シート」のモデル運用
C	8	(ウ)	CanCanミーティング
市	9	(ウ)	三職能合同研修会(県看護協会共催)
市	10	(ウ)	新潟市病院看護管理者研修会
C	12	(エ)	新潟市医療と介護の連携ハンドブック普及・促進
ST	14	(オ)	在宅医療・介護連携を支援する相談窓口の運営
ST	15	(オ)	医療・介護関係者からの相談対応等
ST	19	(ハ)	ご当地連携研修会
ST	16	(オ)	地域包括支援センターとの連携・支援
ST	17	(オ)	地域ケア会議など関係会議等への参加・情報提供
C	27	(ウ)	近隣市町村センター情報交換会の開催・参加
C	18	(カ)	在宅医療ネットワーク情報交換会
C	1	(ア)	医療資源情報管理、マップ管理
C	2	(ア)	地域医療・介護連携に関する実態調査
ST	20	(キ)	在宅医療・介護の市民出前講座「医療と介護のおきがる座談会」
ST	21	(キ)	在宅医療・介護の区民公開講座
C	24	(キ)	働く人のための医療・介護セミナー
ST	22	(キ)	事業所向け医療と介護の出前セミナー
ST	23	(キ)	小・中学生、高校生向け医療・介護の出前学習
C	25	(キ)	在宅医療・介護に関する普及啓発冊子の作成・配布
C	26	(キ)	在宅医療・介護連携センターホームページ運営

事業の目標 (初期アウトカム)
訪問診療医の負担軽減が図れている
病院の在宅療養後方支援体制が強化されている
訪問診療(往診)や看取りに取り組む医師が増えている
訪問看護の普及・活用が促進されている
多所属の看護職同士が互いの役割を知り、連携が円滑になっている
看護職の入退院支援に係るスキルが向上している
在宅医療・介護サービスの適切な導入支援が図れている
病院とケアマネジャーを中心とした入退院時の連携が強化されている
医療・介護関係者の在宅医療・介護への理解が深まっている
他職種・他機関の専門性・役割が見え顔の見える関係が構築されている
在宅療養に関わる専門職が地域の資源を把握しやすくなっている
市民の在宅医療・介護への理解・関心が高まっている
ACPIについての意識が深まり、これからの治療・ケアに関する家族等との話し合い(繰り返し)が進む
医療のかかり方についての理解が深まり、医療の適正受診につながっている
かかりつけ医や訪問看護への理解が深まっている

サービスの目標 (中間アウトカム)	成果指標 (中期的)
日常の療養生活の支援体制が構築されている	訪問診療/訪問歯科診療/訪問薬剤指導/訪問看護の実施設数(S)・受けた患者数(P)
急変時の支援体制が構築されている	往診を実施する診療所、病院数(S)・受けた患者数(P) 後方支援を実施する病院数(S) 24時間訪問看護ST施設数(S)、訪問看護ST常勤換算従事者数(S)
終末期医療(看取り)の支援体制が構築されている	在宅看取り・看取り加算を実施する診療所、病院数(S)・受けた患者数(P) 在宅ターミナルケアを実施する医療機関数(S)・患者数(P) 在宅で死亡診断を実施する医療機関数(S)・患者数(P)
円滑な入退院支援の体制が構築されている	退院支援/退院時共同指導料(診・病)/介護連携支援加算/入退院支援加算を実施している医療機関数(S)・受けた患者数(P)
在宅医療に関わる医療・介護の多職種の連携が円滑になっている	他職種との連携の必要性、しづらさの意識割合(P) 医療介護従事者の職務満足度【QWL】(P) 医療介護従事者から見た在宅医療を受ける患者・家族の満足度(P) 医療介護従事者の在宅医療への理解(P)
市民が在宅医療・介護への理解・関心を深め、療養場所を選択できている	在宅医療の認知度(P) 在宅医療や緩和ケアへの関心度(P) 在宅医療を希望する割合(P) 在宅医療を実現可能とする割合(P) 人生の最期を迎えたい場所の自宅・施設等の割合(P) 今後の治療・ケアに関する医療について家族との話し合いの割合(P) かかりつけ医の有無(P)

目指す姿 (最終アウトカム)	成果指標 (長期的)
生き生きと 住み慣れた土地で 暮らせる 新潟市づくり 【新潟市医療計画 《在宅医療》】	要介護高齢者の生活満足度【QOL】(O)
	家族介護者の生活満足度、介護負担感(O)
	要介護高齢者の在宅療養率(P)
	在宅看取り率(P)
自分らしく 安心して暮らせる 健康長寿社会の実現 【地域包括ケア計画】	看取りの満足度(O)
	新潟市の医療提供の満足度(O)
	新潟市における医療施策についての満足度(O)

成果指標のデータソース
健康とくらしの調査 / 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 / 在宅介護実態調査 / 新潟市医療に関する意識調査 / 地域医療・介護連携に関する実態調査 / 地域包括ケア「見える化」システム / 医療・介護レセプトデータ / その他国・県統計調査関係